

即刻開悟の鍵 2

スプリームマスター チンハイ

目 次

スプリームマスター チンハイのプロフィール 愛の道	5
1 世界の終末を救う方法	11
2 私たちは黄金時代に踏み出している	41
3 修行は世界により文明をもたらす	85
4 夢から覚める	129
5 財力と権力	169
6 開悟は肯定的なパワーを呼び覚ます	191

	7
天国からの完璧な衆生	245
8	
内在の宝物を見付ける方	261
印心―観音法門	301
出版物の紹介	305
私たちへの連絡方法	311

スプリームマスター チンハイのプロフィール…愛の道

スプリームマスター チンハイは、世界的に有名な靈性の指導者であり、芸術家、慈善家であります。彼女の愛の心はあらゆる文化と人種の壁を越えて、世界中の隅々まで届いています。マスターはオウラック（ベトナム）の中部に生まれ、青年期にはヨーロッパに留学し、そこで赤十字に勤務しました。その間、彼女は世界の至る所に、苦難に満ちていることを目の当たりにしました。それで苦難からの救済方法を探し出す決意をし、これが人生の目標となりました。当時スプリームマスター チンハイはドイツ人の医師と結婚していて、幸福な家庭生活を送っていました。別れることは彼らにとって極めて困難な選択でしたが、彼女は最後には、夫の祝福のもと夢を求めて旅立ちました。スプリームマスター チンハイは求道の旅を始め、靈性の開悟を追い求め、最後にヒマラヤで悟りを開いたマスターから、内面の光と音を観るメディテーション法門を伝授されました。これは後に彼女が伝授している「観音法門」です。彼女はある期間、修行に精進し、完全に悟りを開きました。

一九八〇年代に、スプリームマスター チンハイ インターナショナル アソシエーションが発

足されました。そのアソシエーションの主旨はマスターの教理です。そして人々の真摯な要望により、スプリームマスター チンハイは「観音法門」を伝授し、人々に自分の内面の偉大な本質を見付けだすよう、励ましてきました。後にアメリカ、ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、アフリカの五大洲と国連の招聘に応じ、現地に赴き講演をしました。

スプリームマスター チンハイは慈悲にあふれ、貧困弱者に力を尽くして援助しています。彼女の慈善活動は世界のあらゆる境界を越え、世界各地の貧しい人々や、苦しい状況にある老人、受刑者、心身障害者、ホームレス、アメリカの退役軍人たちにまで及んでいます。地球温暖化により、さまざまな危機を誘発している現在、スプリームマスター チンハイは数百万ドルを寄贈して、人道的援助を行うと同時に、インターナショナルアソシエーションのメンバーが世界各地に赴き、被災者を助けるよう指示し、数えきれない人々を助けてきました。その他、スプリームマスター チンハイの愛は、地球上の貴重な友である動物や生態環境にまで及んでいます。彼女の慈悲深い愛は、世界の多くの人々を感動させ、人々に無私の愛の手本を示しました。マスターはまた、絵画、ランプのデザイン、ファッションデザイン、ジュエリーデザインなどの芸術創作活動を通して得た収益を、助けを必要とする神の子たちのために使っています。

近年、スプリームマスター チンハイは三部作を出版しました。「バード イン マイライフ」「ドッグ イン マイライフ」「気高い野生動物」この三部作はいずれも国際的にベストセラーに

なり、さまざまな言語に翻訳されました。これらの本はマスターが霊的なコミュニケーションと洞察力をもって、人類の友である動物たちの情感と考えを記録したもので、動物たちの高貴な精神と無私の愛を表したものです。

また道徳を広め、人々に見習うよう励ますために、スプリームマスター チンハイは二〇〇六年三月に「輝く世界の指導者賞」を設け、後にまた、「輝く世界の英雄賞」「輝く世界の愛情賞」「輝く世界の誠実賞」「輝く世界の発明家賞」などを設けました。これらの賞の受賞者は個人もいれば、国家や団体も含まれています。彼らは世界に手本を示し、平和と美しい地球の持続的発展のために大きな貢献をしました。たとえば、スロバニア共和国の第二代大統領ヤネス・ドルノウシエク博士、アメリカの第四五代副大統領アル・ゴア（国連気候変動に関する政府間パネルと共同で二〇〇七年ノーベル平和賞を受賞）、国連気候変動に関する政府間パネル議長、インドのエネルギー研究所の所長のラージェンドラ・パチャウリー博士（二〇一〇年に

UN-HABITAT 都市スピーチ賞を受賞）、NASAゴダード宇宙科学研究所主任研究員ジェームス・ハンセン博士（二〇〇九年にロスビー研究賞を受賞）、イギリスの有名な霊長類学者ジェーン・グドール博士です。

スプリームマスター チンハイも「輝く世界の英雄賞」「輝く世界の知性賞」を人類のよき友である動物たちに授与しました。もって動物たちが危険を顧みず、他の命を助けだした無私で

健全な行動を称え、動物たちの愛に満ちた勇氣と聡明さと思いやりの精神を称えました。

スプリームマスター チンハイは靈的な面だけでなく、物質面でも世界に多大な貢献をしています。彼女自身はいかなる報いも求めていませんが、世界各国の政府や非営利団体は彼女の献身的な奉仕を称えて多くの賞を授与しました。たとえば、二〇〇六年グシ平和賞、二〇〇六年第二七回テリー賞銀賞、二〇〇二年ロサンゼルス・ミュージック・ウィーク表彰状、一九九四年世界精神指導者賞、一九九四年世界市民人道主義者賞などです。この他にアメリカ政府の官僚から、二月二二日と一〇月二五日をチンハイデーと定められました。今でも彼女はこの世界を助けるために全力を尽くしています。数多くの世界のリーダーたちと民衆は、彼女に対し感謝しています。

スプリームマスター チンハイは環境保全の先駆者としても有名です。彼女は智慧と勇氣をもって、気候温暖化問題に対し、警告を発しました。実際、彼女は二十数年前から、すでに環境保全を呼びかけています。彼女が「もう一つの生き方」、「SOS地球温暖化を阻止しよう」という活動を地球規模で展開し、地球温暖化阻止国際会議にも出席し、ゲストとして、基調報告を行い、人々に現在世界的に頻繁に起きている、災害の根本的な原因と解決の道を示しました。それはつまり、慈悲深い、ビーガンライフスタイルです。現在、人々によく知られている「ベジタリアン」になって、平和な世界を創る」これはスプリームマスター チンハイが発案したスロ

ーガンです。

食生活が気候に大きな影響をもたらしていることから、人々に慈悲に満ちた、持続可能なライフスタイルを提供するため、ビーガンレストラン「リビングハット」はスプリームマスターチンハイの呼びかけに応じて大きく発展しています。これらのレストランは大人気を集め、世界各地にチェーン店があり、安くて美味しく、しかも栄養バランスのとれた、様々なビーガン料理を提供しています。人々に健康的な食生活を勧め、最も有効な温暖化阻止の道を示しています。それにより、この地球と住んでいる人々、そして生きとし生けるもの、私たちの子孫を保護し、地球温暖化よってもたらされる、絶滅的な危機を免れるよう最善を尽くしています。

この時代において、スプリームマスターチンハイは献身的に奉仕し、苦勞をいとわず、世界の人々を助け、大事な地球のために、光り輝く未来を切り開いています。

メッセージ

靈性の師であり、芸術作家でもあるスプリームマスター チンハイは、内面の美を表現することとを、こよなく愛しています。そういうわけで、彼女はベトナムを「オウラック」、台湾を「フオルモサ」と呼んでいるのです。オウラックはベトナムの古称で「幸福」を意味し、また、フオルモサの名はその島と人々の美をより完全に表しています。マスターはこれらの名称を使うことで、その土地と住人の靈性を上昇させ、福報をもたらすと感じているのです。

ビーガンのライフスタイル

スプリームマスター チンハイは講義の中で菜食について言及しています。二〇一〇年からは「ビーガン食生活」を人類の理想的なライフスタイルとして力強く、熱心に、強く推進していきます。これも博愛の精神によるもので、ビーガン生活は動物たちが受けている大きな苦しみをなくし、人々が病気による苦しみから免れるためでもあります。また二〇一〇年四月十四日からビーガン食生活を印心の条件の一つに定めています。（ビーガンとは全く動物性成分も含まれていない食べ物のことを指します。つまり乳製品、魚、鶏と卵（受精卵、未受精卵を含む）などです）



世界の終末を救う方法

日本・成田空港における中国語の講演

（一九九四年九月八日）

今回日本に来て、とてもリラックスしています。（聴衆拍手）みなさんは印心してから長い人ばかりですからね。真面目に座禅をして修行に励み、自分自身を浄化していますので、日本の雰囲気を良くしています。私たちはこのようにして世界を助けるべきなのです。ですから、みなさんは世界を救う恩人だと言えます。この世界では多くの兄弟姉妹が本分を忘れ、仏陀の心と神の品性を忘れてしまったために、世界や宇宙に対してさまざまな良くないことをしてきました。一人ひとりがバランスをとろうと思わなければ、私たちの世界はきつと大きな災難に見舞われるに違いありません。すでに多くの災難が発生しています。これからもっと大きな災難が起こる可能性があります。これまでの災難はある国、または一つの国のある地域にしか影響をもたらさなかったのですが、

人々が相変わらず修行をせず、他人の気持ちはおろか、命まで無視して、人道を踏みに
 じるような悪事を続けるなら、より大きな災難が発生し、世界全体に影響を与える可能
 性があります。超能力を使わなくても未来が見えます。超能力を使わなくてもわかりま
 す。なぜなら、論理にかなっているからです。それが因果なのです。

いわゆる予言者や先覚者と呼ばれる人たちはみな、将来、世界が同じ時間に大きな災
 難に見舞われるであろうことが見えるのです。さまざまな国、さまざまな時代において、
 そのような状況が見える人がいます。その人たちは本当に将来が見える人たちなのです。
 決していい加減に言っているわけではありません。どの国にも、どの時代でも、そういう
 人がいるのです。少しも不思議なことではありません。でも、私たちは一生懸命修行を
 していますし、多くの国に私たちの修行仲間がいて、大きな共修センターがありますか
 ら、みんなで力を合わせればパワーがとて強くなります。ですから、私はまだ世界を
 救うことができると思います。私たちが真心を込めて求め、一緒に修行をして、平和な
 雰囲気を作り出せば、とても大きな影響を与えることができます。

それはそういった特定の場所に限ったことではありません。たとえば、あなたのいる

ところに川がないとします。でも、ほかのところに川があれば、川の水や海の水が蒸発して水蒸気になり、水蒸気が雨になり、結局あなたのところにも影響が及ぶことになり
ます。もう一つ例をあげましょう。今日あなたがどこかで思いがけない出来事に遭った
とします。交通事故でもほかの事故でも構いませんが、そのとき偶然に、二人の人が事
故を目撃したとします。二人とも愛のある人で、あなたのことを心配してくれて助けて
くれました。愛にふれてあなたは喜びました。幸い大事に至らず、あなたはそのまま帰
ったか、または入院したけれど、怪我が軽く、一週間ほどで無事退院したとします。そ
れでも、助けてくれた見知らぬ二人の愛がなおあなたに影響を与え続けます。あなた
は誰を見ても、会議か何かの集まりで多くの人と一緒にいても、きつと愛にあふれ、辛
抱強く人々に接することができはらずです。あなたに優しくされた人も、愛を抱き同じ
ように人に接するでしょう。その優しくされた人はまた他の人に優しく接するのです。
このように次から次へと伝わります。まるで一滴の油が広がるように愛が次から次へと
広がっていくのです。

同じように、一人の人が十分に修行すれば、その人の内面に平和が訪れるでしょう。

そして穏やかな態度や零囲気になり、彼を見かけた人や、彼の隣人、周囲の人にも影響を与えます。するとその人たちも穏やかになり、こう思うでしょう。「そうだな。人間はやはり穏やかなほうがいい。愛の心を持つべきだなあ」と。またその人たちもさらに多くの人に影響を与え続けます。ですから、私たちの修行は本当に利益があるのです。これはごく自然なことです。神秘的でもありませんし、不可解でもありません。

この世界にさまざまな良くないことが起こるのは、結局、人々が楽しくないし、愛を得られないからです。心理学の本や新聞には悪い人や暴力をふるう人は、小さいときに虐待されたり、大切にされなかったり、愛を得られなかった、と書かれています。ですから、大人になっても気持ちいが安定せず、性格の良くない人になってしまふのです。これが大多数の人の原因です。私たちの共修センターは人々に休息の場として利用してもらうための場所です。ここで人々は穏やかな安らぎを感じることができ、邪魔されたり、辛く当たられたりする心配もありません。というわけで、ますます穏やかになり、心が安定し、恐れることもなく、緊張することもなく、何の危険も感じなくなります。それだけではありません。私たちはさらに人々に自分の内面の偉大なパワーと通じ合う方法

を教えます。そのうちに人は初めて自分の偉大さに気づくのです。それでどんどん良くなり、そのような人も必ず心が安らぎ、より穏やかになるのです。ちようどみなさんがそうだったように。(聴衆拍手)

修行はとても論理的なことです。論理的に考えれば、そのような場所があつて当然です。そこで人々が内面を省みて心の中に平安の場所を見つけるのです。ですから、みなさんは修行をすればするほど、生活がより順調になり、賢くなり、理解が深まります。また、修行すればするほどリラックスでき、人に対しては寛容になり、愛の心が強くなるのです。以前は正しい養生の方法を知らなかったので、心地よくなり、体の具合も良くなり、精神的にももろくて弱かったのです。

天国では光で病氣治療をします。薬は使いません。将来、私たちが似たような光を用いて病氣を治療することができるようになるかもしれません。また、一部の病氣は音楽や音楽のようなもので治すこともできます。私たちが今修行しているこの法門も光があり、音があります。さまざまな苦痛や抑圧がひとりでに減少し、最後には消えるのです。私たちは本来とても智慧があります。けれども、この世界にいるので休む時間もありません

ん。休む時間があってもどうやって休めばいいのかわからないのです。外出してもただお金をたくさん使って疲れるだけで、少しも心地よくありません。今私たちは時間があって修行ができ、万病を治す光と音のパワーもあり、智慧もあります。それで安らぎを得るのです。自分自身の本来の智慧を見つけることができます。私たちはますます良くなります。これは当然のことです。

普通は仕事に疲れると、お金のある人は海に行ったり、山に行って数日過ごせば、疲れが少し解消できてまた仕事を続けられます。ところが、私たちには毎日少しの休息の時間があります。長期間に一度の休みを取るより、そのほうがいいのです。毎日二時間半の座禅が私たちにとつての休息なのです。ただの休息ではありません。自分の命も救えるのです。光と音は私たちの内面の細胞、精神などをすべてきれいに洗浄してくれます。私たちは修行をすればするほど、ますます若返ったように感じ、心地よくなり、多くの病気や痛みが消えるのです。

最近私はある雑誌で、ある種の音でガンを治すという記事を読みました。みなさんは読みましたか。実験の結果は効果があるようです。このニュースを読んで、私は「観音」

の修行が一番良いと思いました。実際、私たちの修行仲間でも観音法門の修行を始めてから、ガンが自然に消えたという人は何人もいますが、これも一種の付加効果にすぎません。私たちが修行をするのは単に病氣治療のためではありません。もちろん、それも一つの目的ではありません。なぜなら、私たちにとって「無明（無知）」という病氣が一番恐いからです。「無明病」からさまざまな病氣が生み出されるのです。

たとえば、私たちが「無明」なので、外に出かけて行って飲み食いをしたり、遊んだり、肉を食べたり、お酒を飲んだり、薬物を吸ったりします。そのようなことが私たちに喜びや楽しみを与えてくれると思っています。ところが、実際はそれによって私たちの肉体と精神がひどく破壊されてしまいます。それはすべて「無明」によるものです。わかりますか。「無明」なので平気で毒物を飲んだり、食べたりします。そうして、体が徐々に侵され、やがてさまざまな病氣にかかってしまいます。肝臓病、ガン、肺病、心臓病など、あらゆる病氣が出てきます。すべて「無明病」が原因です。もともと神が私たちをこの世界に派遣したのは、この世界を守らせ、この世界に進歩をもたらすと共に、天国のような美しい樂園を建設させようとしたのです。ところが、私たちはここに来て

この「道具（肉体）」に入ってから、それを使って神の意志を実現するために働こうとしないばかりか、逆にこの大切な道具をどんどん破壊していきます。そのために、私たちはますます心地よくないのです。

今、私はマスターとしてみなさんにいかに正しいことを行うか、いかに自分の道具（肉体）を使うべきか、みなさんの使命は何か、ということをお教えています。そうしないと一人ひとりがこの世界に生まれて、この物質生活にのめり込み、これが好き、あれも好き、道具（肉体）が好きということになります。その道具を使って世界を美化するかわりに、道具そのものとりこになってしまい、溺れてしまつては、当然この世界は救えません。人々に本来の使命を思い出させ、理解させ、またこの世界に過度に夢中になつて、自分自身と世界を破壊してしまわないように認識させるために、私たちのような人間が必要なのです。ですから、修行は私たちの務めなのです。

普通の人は病状があまりにも重い場合は病院に送られます。その場合、医者や薬を与えると同時に適当な休息も勧めます。そうすれば、患者の体に徐々に抵抗力がつき、その抵抗力によって病気が治っていくのです。ほとんどの薬は服用した後、頭が重く、眠